



2023年9月20日

各 位

会 社 名 株式会社プロクレアホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 成田 晋
コ ー ド 番 号 (7384 東証プライム)
問 合 せ 先 経営企画部長 木立 晋
(TEL 017-777-5111)

第一種優先株式の取得及び消却に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社整理回収機構にお引受けいただいております公的資金に係る第一種優先株式（以下、「本優先株式」といいます。）に関して、会社法第459条第1項の規定による当社定款第7条第2項の規定及び会社法第178条の規定に基づき、下記のとおり、本優先株式の全部の取得及び消却を決議し、本日、関係当局の承認をいただきましたので、お知らせいたします。

記

1. 自己株式（本優先株式）の取得及び消却を行う理由

2009年9月、株式会社みちのく銀行（以下、「みちのく銀行」といいます。）は、地元中小企業や個人に対する安定的かつ円滑な資金供給力をこれまで以上に強化するため、金融機能の強化のための特別措置に関する法律（平成16年法律第128号）に基づき、株式会社整理回収機構に対して、A種優先株式200億円を発行いたしました。

その後、地域における金融仲介機能の発揮に努めてまいり、一層のお客さまのニーズに応える体制を構築するため、2022年4月、株式会社青森銀行（以下、「青森銀行」といいます。）とみちのく銀行は、株式移転の方式により共同持株会社である当社を設立いたしました。株式移転に伴い、みちのく銀行のA種優先株式は当社に移転され、当社が、株式会社整理回収機構に対し、みちのく銀行のA種優先株式と実質的に同等の経済的価値である本優先株式を交付しております。

今般、当社の連結利益剰余金の積み上がりの状況及び連結自己資本比率の状況等を踏まえ、発行済みの本優先株式の全部を取得し、取得した本優先株式の全部を消却して、公的資金を完済することといたしました。

公的資金の返済にあたっては、2025年1月を予定している当社子銀行である青森銀行及びみちのく銀行の合併に先駆け、両行の資本及びリスクテイク余力を平準化する方針としております。具体的には、本優先株式の取得にあたり、簿価ベースで150億円に相当する当社保有のみちのく銀行のA種優先株式を、みちのく銀行が当社から自己株式として取得するとともに、青森銀行の普通株式に係る剰余金の配当として、当社に対して約50億円の配当を行うことにより、本優先株式の取得の原資を確保することといたします。なお、簿価ベースで50億円に相当する当社保有のみちのく銀行の

A種優先株式については、普通株式に転換した上で、当社が保有することといたします。

これにより、各子銀行が地域における金融仲介機能の発揮をより強固なものにする自己資本比率を確保するとともに、両行におけるシナジー創出の早期実現と効果の最大化が可能になると考えております。

今後も、中期経営計画に掲げる金融仲介機能の強化、事業領域の拡大によって地域・お客さまと共通価値を創造するとともに、経営の合理化・効率化を通じて健全な経営基盤の構築を図り、地域とともに持続的な成長を果たしてまいります。株主の皆さま、地域のお客さまには、一層のご支援、ご愛顧をいただきたくお願い申し上げます。

2. 自己株式（本優先株式）の取得の内容

(1) 取得する株式の種類	第一種優先株式
(2) 取得する株式の総数	1,840,000株（発行済みの第一種優先株式の全部）
(3) 株式の取得対価の内容	金銭
(4) 1株当たりの取得価額	5,000円を0.46で除した額に100.5611%を乗じた額
(5) 株式の取得価額の総額	20,112,220,000円
(6) 取得先	株式会社整理回収機構
(7) 取得予定日	2023年9月22日（金）

3. 自己株式（本優先株式）の消却の内容

(1) 消却する株式の種類	第一種優先株式
(2) 消却する株式の総数	1,840,000株（発行済みの第一種優先株式の全部）
(3) 消却予定日	2023年9月22日（金）

なお、本件消却については上記2.により本優先株式を当社が取得することを条件とします。

4. 取得先の概要

(1) 名称	株式会社整理回収機構
(2) 所在地	東京都千代田区丸の内三丁目4番2号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 本田 守弘
(4) 事業内容	貸付債権等の買取り及びその管理・回収、金融機関が発行する株式等の引受け、金融機関に対する劣後特約付金銭消費貸借による貸付け、信託受益権の買取りなど
(5) 資本金	120億円
(6) 設立年月日	1996年7月26日
(7) 大株主及び持株比率	預金保険機構 100%
(8) 当社と取得先の関係	
資本関係	取得の相手方は、本優先株式1,840,000株を所有しております。
人的関係	該当事項はございません。
取引関係	該当事項はございません。
関連当事者への該当状況	該当事項はございません。

5. 自己資本比率への影響

本件は、当社連結自己資本比率（2023年6月末現在9.00%）について1.0%程度、青森銀行単体の自己資本比率（2023年6月末現在9.57%）について0.5%程度、みちのく銀行単体の自己資本比率（2023年6月末現在8.28%）について1.5%程度の低下要因となる見込みです。

以 上